



現在、日本において子ども達の「生き抜く力、自立する力」が低下していることが懸念されています。

このような中、親以外の信頼できる第三者と「混ざって暮らす」ことが子ども達の“生き抜く力”、“自立する力”を高める効果を生む！を基本に活動されている古室氏を招き、前回、ブレイクスルー思考を使って暮らしづくりのあるべき姿について皆で考えました。今回はそれを実現するためのシステムモデルを構築します。

響創ワークショップ

「“暮らしづくり”のあるべき姿について考えよう！その2」

ファシリター
話題提供

名古屋市役所
ふるさと回帰支援センター 他

尾碕 嘉成 氏
古室 乃武男 氏

平成 30 年 9 月ブレイクスルー交流部会 in 名古屋

テーマ：“暮らしづくり”のあるべき姿について考えよう！その2

～ 響創ワークショップ～

日時：2018年9月11日(火) 18時30分～20時00分 ※終了後、懇親会

場所：金山 欧州居酒屋サヴァサヴァ

定員：24名

参加費：100 円(懇親会は別途 3,500 円) ※ただし、懇親会不参加の場合の参加費は 500 円

会場案内



研究会に参加される方は、以下内容を記入し下記アドレスまでご連絡願います。

E-Mail : y.sato.86@city.nagoya.lg.jp

日本企画計画学会名古屋支部 加藤、佐藤

この研究会に参加します。

お名前

ご一緒に参加

いただく方のお名前
